

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成29年8月10日 (2017.8.10)

【公表番号】特表2017-506064(P2017-506064A)

【公表日】平成29年3月2日 (2017.3.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-009

【出願番号】特願2016-545358(P2016-545358)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 1 2 N 5/12 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 0 7 K 16/18

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 N 5/12

C 0 7 K 19/00

【手続補正書】

【提出日】平成29年6月28日 (2017.6.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ヒトペリオスチンに結合する単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体であって
 、 3 つの重鎖相補性決定領域 (C D R) である V H C D R 1、V H C D R 2、および V H C D R 3 を有する重鎖可変ドメイン (V H) と、 3 つの軽鎖 C D R である V L C D R 1、V L C D R 2、および V L C D R 3 を有する軽鎖可変ドメイン (V L) とを含み、単離抗体またはそのフラグメントの C D R が、寄託番号 P T A - 1 2 0 2 1 0 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマから産生されるモノクローナル抗体 4 B 4 . B 1 1、寄託番号 P T A - 1 2 0 2 1 1 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマから産生されるモノクローナル抗体 7 B 5 . C 4、または寄託番号 P T A - 1 2 0 2 0 9 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマから産生されるモノクローナル抗体 3 C 1 1 . G 5 の C D R と同一である、単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体。

【請求項 2】

寄託番号 P T A - 1 2 0 2 1 0 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマから産生されるモノクローナル抗体 4 B 4 . B 1 1、寄託番号 P T A - 1 2 0 2 1 1 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマから産生されるモノクローナル抗体 7 B 5 . C 4、または寄

託番号 P T A - 1 2 0 2 0 9 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマから産生されるモノクローナル抗体 3 C 1 1 . G 5 の V H および V L と同一である V H および V L を含む、請求項 1 に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体。

【請求項 3】

寄託番号 P T A - 1 2 0 2 1 0 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマから産生されるモノクローナル抗体 4 B 4 . B 1 1 である、請求項 1 または 2 に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体。

【請求項 4】

寄託番号 P T A - 1 2 0 2 1 1 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマから産生されるモノクローナル抗体 7 B 5 . C 4 である、請求項 1 または 2 に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体。

【請求項 5】

寄託番号 P T A - 1 2 0 2 0 9 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマから産生されるモノクローナル抗体 3 C 1 1 . G 5 である、請求項 1 または 2 に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体。

【請求項 6】

寄託番号 P T A - 1 2 0 2 1 0 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマ、寄託番号 P T A - 1 2 0 2 1 1 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマ、寄託番号 P T A - 1 2 0 2 0 9 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマ、およびそれらの組合せからなる群から選択されるハイブリドーマ。

【請求項 7】

寄託番号 P T A - 1 2 0 2 1 0 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマ、寄託番号 P T A - 1 2 0 2 1 1 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマ、寄託番号 P T A - 1 2 0 2 0 9 の下で A T C C に寄託されたハイブリドーマ、およびそれらの組合せからなる群から選択されるハイブリドーマを含む抗体産生細胞培養物。

【請求項 8】

請求項 6 に記載のハイブリドーマまたは請求項 7 に記載の抗体産生細胞培養物により産生される単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体。

【請求項 9】

ヒトペリオスチンのアイソフォーム 1、2、3、4、7、および 8 を認識する、請求項 1 ~ 5 または 8 のいずれか一項に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体。

【請求項 10】

前記抗体フラグメントが、F a b フラグメント、F a b ' フラグメント、F (a b ') 2 フラグメント、F v フラグメント、または一本鎖抗体分子である、請求項 1 ~ 5、8、または 9 のいずれか一項に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体。

【請求項 11】

前記抗体またはそのフラグメントがそれに融合した異種ポリペプチド、例えば安定化ポリペプチド、タグ、標識、またはそれらの組合せをさらに含む、請求項 1 ~ 5、または 8 ~ 10 のいずれか一項に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体。

【請求項 12】

前記抗体またはそのフラグメントが、ペプチド、タンパク質、酵素、脂質、異種抗体もしくはそのフラグメント、検出可能な標識、またはポリエチレングリコール (P E G) の 1 つまたは複数などの異種部分にコンジュゲートされており、前記異種部分が、場合によりビオチンまたはルテニウムキレート化合物またはアクリジニウムを含む、請求項 1 ~ 5、または 8 ~ 11 のいずれか一項に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体。

【請求項 13】

請求項 1 ~ 5、または 8 ~ 12 のいずれか一項に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体を含む、場合により請求項 1 ~ 3 または 6 ~ 10 のいずれか一項に記載

の2つ以上の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体の組合せを含む組成物。

【請求項14】

請求項1～5、または8～12のいずれか一項に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体の抗原結合部分。

【請求項15】

請求項1～5、または8～12のいずれか一項に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体をコードする単離核酸。

【請求項16】

請求項15に記載の単離核酸を含むベクター。

【請求項17】

請求項16に記載のベクターを含む宿主細胞であって、前記宿主細胞が、場合により大腸菌（*E. coli*）などの原核細胞、あるいは原生生物細胞、動物細胞、例えば哺乳類細胞、鳥類細胞もしくは昆虫細胞、植物細胞、または真菌細胞、例えばCHO細胞、COS細胞、NS0細胞もしくは酵母細胞などの真核細胞である、宿主細胞。

【請求項18】

請求項1～5、または8～12のいずれか一項に記載の単離抗体またはそのフラグメントもしくは誘導体、請求項15に記載の単離核酸、請求項16に記載のベクター、あるいは請求項17に記載の宿主細胞を含むキット。